

現所属

京都大学公共政策連携研究部



研究テーマ

水銀に関する水俣条約における三位一体制度の実現

受賞に際して一言・感想等

この度は素晴らしい賞をいただき、誠に光栄に存じます。ちょうど本博士論文研究に着手し始めた頃に、松下幸之助記念財団より研究助成をいただきました。研究の先が見えず不安な時期も多々ありましたが、財団のご支援が大きな励みとなり、使命感を胸に前進し続けることができました。研究助成によって国内外で聞き取り調査を行うことができ、机上の空論ではないリアリティのある条約交渉分析に努めることができました。また海外での研究発表を通じて研究ネットワークを世界に広げることができ、今後、国際的に活躍するための礎を築くことができました。一学者としての成長を温かく支援し、また見守ってくださった財団に心より感謝を申し上げます。今回の受賞を次なる研究への期待と受け止めて、引き続き国際問題の理解に精一杯に取り組んで参ります。